

平成30年度 生活支援コーディネーター 現任者研修 I

募集要項

1 目的

高齢者の生活支援等サービスの体制整備の推進のため、「生活支援コーディネーター初任者研修」（平成27年度から平成29年度までは「生活支援コーディネーター養成研修」）（以下「初任者研修」という。）を受講された方のうち、各区市町村において指導的・中心的な役割を担う生活支援コーディネーターに対し、資源開発やネットワーク構築等に関する知識及び技術の習得・向上を図る研修を実施することにより、各区市町村における生活支援体制整備事業の推進を支援することを目的とします。

2 実施主体

東京都福祉保健局 高齢社会対策部 在宅支援課（以下「都」という。）

※研修実施機関：社会福祉法人東京都社会福祉協議会（以下「東社協」という。）が都より委託を受けて実施します。

3 受講対象者

下記①及び②に該当する生活支援コーディネーター60名

- ① 区市町村からの推薦を受けた方
- ② 昨年度までに初任者研修（初任者研修と同等の区市町村の実施する研修を含む。）を修了又は今年度に受講予定の方

4 研修日程・定員・会場

※原則として全単元を受講いただくことを前提とします。

単元	日時	定員	会場
1	平成30年10月12日(金) 10:00～16:30	60名	飯田橋レインボービル 2階中会議室
2	平成30年11月9日(金) 10:00～16:30		ベルサール飯田橋駅前 Room 1
3	平成30年12月6日(木) 10:00～16:30		飯田橋レインボービル 1階 C+D 会議室
4	平成31年1月31日(木) 10:00～16:30		
5	平成31年2月8日(金) 10:00～16:30		
6	平成31年3月6日(水) 10:00～16:30		

5 申込方法及び提出期限

「研修受講者推薦票」【別紙】により FAX にて東社協宛に送付してください。

提出期限 平成30年8月29日(水)【必着】

6 申込みに当たっての注意事項

- (1) 「研修受講者推薦票」に受講申込者を区市町村の推薦順位の高い順に原則として3名までご記入ください。なお、推薦が定員を超えた場合、推薦順位第2位以下の方は受講できない場合がありますので予めご了承ください。
- (2) 本研修は原則として全単元を受講いただくことを前提としておりますが、やむを得ず全単元を受講できない場合には、「研修受講者推薦票」（オ）欄にてお知らせください。
- (3) 本研修では、研修当日及び研修後の生活支援コーディネーターの業務におけるネットワークづくりに活かしていただくため、「研修受講者推薦票」（ア）欄の「所属」、「氏名」及び（ウ）欄の「経験年数」、「（エ）欄にご記載いただいた内容を掲載した受講者名簿を配付する予定です。

※1 提供いただいた個人情報には上記「1 目的」に関する以外には使用しません。

※2 研修中には氏名が記載された名札を着用していただく予定です。

7 受講者への決定通知

平成 30 年 9 月上旬に都が受講者の決定を行い、その決定に基づき東社協から区市町村に通知をします。

8 事前課題について

单元ごとに事前課題があります。事前課題は单元ごとに E メールにて、受講者へ直接お送りする予定です。受講者への決定通知とともに、事前課題の送付・提出方法や提出用 E メールアドレス等をお知らせいたしますので、あらかじめご承知おきください。

9 受講料

無料

10 研修カリキュラム

10/12 <单元 1> 地域づくりの基本理念と全体像	
目的	生活支援コーディネーターとして取り組むべき地域づくりの基本理念と考え方、職場や自治体、地域における自分の立ち位置や役割を理解した上で、取り組みの全体像と基本的なプロセスをイメージできるようにする。また、組織内連携や関係者との共通認識(規範的統合)の必要性なども踏まえながら、生活支援コーディネーターに求められる姿勢や視点を理解する。
講師	藤井 博志 氏(関西学院大学)、利光 有紀 氏(西東京市社会福祉協議会)
11/9 <单元 2> 協議の場づくりとネットワーキング	
目的	住民を基盤とした協議・協働の場である協議体の基本的なあり方を確認した上で、そこに多様な関係者がネットワークでつながることの意義と可能性を理解する。そして地域づくりに有効に機能する協議体を始動し運営する取組のあり方や、地域アセスメントやネットワークを通じて把握した地域課題を、協議体の合意形成を図りながら解決まで導くプロセスにおいて、支援者としてのコーディネーターが果たす役割等を学ぶ。
講師	山本 美香 氏(東洋大学)、小原 宗一 氏(北区社会福祉協議会)
12/6 <单元 3> 協議の場の運営とファシリテーション	
目的	住民を中心としつつ多様な主体により構成される協議体をはじめとしたあらゆる協議の場において、いかに多様性を活かしながら、目標を共有・相互理解した上で地域づくりにつなげていくか。実践演習等を通してファシリテーションの具体的な手法・技術を学び、実践力を身に着ける。
講師	広石 拓司 氏(株式会社エンパブリック)、疋田 恵子 氏(杉並区社会福祉協議会)
1/31 <单元 4> 地域アセスメントと行動計画の策定	
目的	地域に存するあらゆる資源(人材、団体、企業、つながり、環境、技術、ノウハウ等)を地域の社会資源としてとらえ、発掘・把握・(再)開発・活用する視点と手法を学ぶ。解決を図るべき地域課題を個別相談ケースやネットワーク等を通じて把握・分析し、既存の資源の活用や、課題に応じた新たな資源開発等により、地域づくりの主体である住民や関係者が解決に導くべく、行動計画を構想するまでの支援のプロセスを学ぶ。
講師	加山 弾 氏(東洋大学)、大竹 宏和 氏(豊島区民社会福祉協議会)
2/8 <单元 5> 資源開発とソーシャルサポートネットワーク	
目的	地域アセスメントや協議体を通じたネットワーク等により把握した地域課題に対して、住民や関係者が協働して解決を図るための既存の社会資源の有効活用(ソーシャルサポートネットワーク)と、新たな社会資源開発の視点や手法を学ぶ。また地域づくりの活動を支える地域人材の発掘・育成の方法や、政策的思考に基づくソーシャルアクションの視点と基本的な手法を学ぶ。
講師	中島 修 氏(文京学院大学)、堀 崇樹 氏(足立区社会福祉協議会)

3/6 <単元6> 活動・運営支援

目的	住民主体による活動団体の立ち上げから、活動の活性化、課題解決までの具体的な実践事例も踏まえながら、新たに生み出された活動はもちろん、すでに地域で活動している団体などに対する、住民や地域の課題に沿った活動支援や、運営支援の視点や手法を学ぶ。
講師	熊田 博喜 氏(武蔵野大学)、浦田 愛 氏(文京区社会福祉協議会)

【カリキュラム検討委員・講師】(五十音順、敬称略)

浦田 愛 (社会福祉法人 文京区社会福祉協議会 地域福祉推進係 係長)

大竹 宏和 (社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会 地域相談支援課 課長)

小原 宗一 (社会福祉法人 北区社会福祉協議会 管理係 係長)

加山 弾 (東洋大学 社会学部 社会福祉学科 教授)

熊田 博喜 (武蔵野大学 人間科学部 社会福祉学科 教授)

利光 有紀 (社会福祉法人 西東京市社会福祉協議会 福祉活動推進課 地域福祉推進係 主査・第1層生活支援コーディネーター)

中島 修 (文京学院大学 人間福祉学科 准教授)

疋田 恵子 (社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会 経営管理課 管理係)

広石 拓司 (株式会社エンパブリック 代表取締役)

藤井 博志 (関西学院大学 人間福祉学部 教授)

堀 崇樹 (社会福祉法人 足立区社会福祉協議会 地域福祉部 足立区基幹地域包括支援センター 地域福祉課 主査)

山本 美香 (東洋大学 ライフデザイン学部 生活支援学科 教授)

下川 明美 (東京都福祉保健局 高齢社会対策部在宅支援課長)

11 会場案内

<飯田橋レインボービル>(単元1、3~6実施会場)

〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町11番地

TEL: 03-3260-4791

- ・JR 「飯田橋」駅西口から徒歩6分
- ・地下鉄有楽町線/南北線「飯田橋」駅から徒歩5分
東西線/大江戸線「飯田橋」駅から徒歩9分
(地下鉄はB3出口)



<ベルサール飯田橋駅前>(単元2実施会場)

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-8-5 住友不動産飯田橋駅前ビル1・2F

TEL: 03-3263-7274

- ・JR 「飯田橋」駅東口から徒歩3分

- 地下鉄「飯田橋」駅 A2 出口から徒歩 2 分
有楽町線／南北線／東西線／大江戸線



12 現任者研修Ⅱの開催について

現任者研修Ⅰの受講者のうち、希望される方を対象に、下記の通り現任者研修Ⅱ〈単元 7〉を開催いたします。

※開催通知・募集要項等は 9 月末頃に区市町村宛に送付予定です。詳細はそちらでご確認ください。

〈単元 7〉 現場視察研修	
目的	都内において地域づくりに取り組む生活支援コーディネーターや地域福祉コーディネーター等の専門職員に同行し、高齢者の支援に取り組んでいる団体や、高齢者が主体となって地域活動に取り組んでいる団体の活動を視察することで、地域づくりに向けた生活支援コーディネーターとしての立ち位置やかかわり方、支援の視点や手法を学ぶ。
内容	講義・活動見学
期間	平成 30 年 12 月～平成 31 年 1 月の間
開催回数	全 6 コース（予定）のうち、1 コースを選択して受講
定員	各コース 10 名程度
視察先地域	文京区、豊島区、北区、西東京市を予定

13 その他

- (1) 単元ごとにアンケートを実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。
- (2) 生活支援コーディネーター初任者研修同様、修了証は発行しませんので、あらかじめご了承ください。

14 申込み・問い合わせ先

東京都社会福祉協議会 地域福祉部 地域福祉担当（今林・市丸・近藤）
〒162-8953 東京都新宿区神楽河岸 1-1 飯田橋セントラルプラザ 5 階
電話 03 (3268) 7186 FAX 03 (3268) 7222